※令和４年度以降入学生用

学校番号	３１３

令和５年度　芸術科（書道）

教科	芸術	科目	書道Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「書道Ⅰ」　（教育出版）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・小学校、中学校の書写の授業で学んだことを発展させて、芸術科書道では用具用材の違いによる表現の違い等を学ぶ。
・楷書、行書、漢字かな交じり文、仮名、篆刻、刻字の学習を通して書を愛好する心情を育てます。

２　学習の到達目標

・書道の幅広い活動を通して、生涯にわたり書を愛好する心情を育てる。
・感性を高め、書写能力の向上を図り、表現と鑑賞の基礎的な技能を身につけ、表している。
・書の伝統と文化について理解を深め、主体的に活動に取り組もうとしている。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・日常生活の書の効用や書の伝統と文化について幅広く理解する心情を身につける。 ・創造的な書表現をするために、基礎的な能力を生かし、効果的な表現の技能を身につけ表現している。	書の良さや美しさを感じ取り、感性を働かせながら、自らの意図に基づいて構想し、表現を工夫している。	書の創造的活動の喜びを味わい、書の伝統と文化に関心をもって、主体的に表現や鑑賞の創造的活動に取り組もうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	楷書の学習	・書写から書道へ ・基本点画 ・九成宮醴泉銘	a:九成宮醴泉銘の技能を身につける。 b:九成宮醴泉銘の表現を理解する。 c:主体的に鑑賞や活動に取り組む。	提出作品 レポート	提出作品	観察 提出作品
	楷書の学習	・孔子廟堂碑 ・雁塔聖教序 ・顔氏家廟碑 ・篆刻の学習（名前二字程度）	a:それぞれの古典の技能を身につける b:それぞれの古典の表現を身につける。 c:主体的に鑑賞や活動に取り組む。	提出作品 レポート	提出作品	観察 提出作品
二学期	行書の学習	・蘭亭序 ・文化祭の作品制作 ・コンクールの作品制作	a:蘭亭序の技能を身につける。 b:蘭亭序の表現を身につける。 c:主体的に鑑賞や活動に取り組む。	提出作品 レポート	提出作品	観察 提出作品
	かなの学習	・蓬来切	a:かなの技能を身につける。 b:かなの表現を身につける。 c:主体的に鑑賞や活動に取り組む。	提出作品 レポート	提出作品	観察 提出作品
三学期	漢字かな交じりの学習	・書初め ・校歌を書く	a:漢字かな交じりの技能を身につける。 b:漢字かな交じりの表現を身につける。 c:主体的に鑑賞や活動に取り組む。	提出作品 レポート	提出作品	観察 提出作品
	刻字の学習	・表札作り	a:刻字の技能を身につける。 b:刻字の表現を身につける。 c:主体的に鑑賞や活動に取り組む。	提出作品 レポート	提出作品	観察 提出作品

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度